

現場の声を
カタチに！

製造Gの改善事例

業務中の小さな気づきや「困った」という声が、会社の大きな改善につながっています。今回は、製造G保全・改善班で取り組んだ2つの事例をご紹介します。省エネや生産性向上に大きく貢献した、試行錯誤に迫ります。

製造G
保全・改善班

1. パーツフィーダーのワーク詰まり解消

▶ 改善に取り組んだ時期：2023年

頻発するワーク詰まりへの挑戦

製品を整列させ、振動で送るパーツフィーダーという設備で、ワーク（製品）の詰まりが頻繁に発生していました。当初、私は振動の強弱を調整することで解決しようと、2～3か月ほど試行錯誤しましたが、一向に改善しませんでした。

突き止めた真の原因

どうしても解決策が見つからないため、上司に相談。すると「振動の強弱ではなく、振動させるタイミングを変えてみては？」というアドバイスをもらいました。**振動で送る先の検査テーブルにワークが来ないようにせき止めている間も、振動を送り続けていたことが詰まりの原因だったのです。**この発見は、長時間カメラで設備の動きを記録することで突き止めることが可能に。上司に相談してからは、1か月ほどでプログラムを修正し、詰まりの解消に成功しました。



劇的な生産性向上と社員の負担軽減

以前は頻繁に停止していたため、別の作業をしながらも常に設備の様子を気かけ、再稼働させる必要がありましたが、設備が停止する頻度が激減し、生産性が大幅に向上。改善後はその手間がなくなり、現場の社員からは「かなり助かった」という声をもらいました。



2. 設備自動電源オフの水平展開

▶ 改善に取り組んだ時期：2024年

現場の声から生まれた改善のタネ

もともと別の設備には備わっていた自動電源オフ機能ですが、同じばね成形機でも違うメーカーの設備にはその機能がなく、夜間に生産が終わった後も電源がついたままになっていました。**現場の社員から「他の設備でできるのだから、うちでもできないか」という声が上がったのがきっかけ**です。

試行錯誤と迅速な連携

まずは、すでに自動電源オフ機能がある設備の配線を調べてみました。しかし、自分で調べられる範囲では限界があり、配線のどの部分に接続すれば良いのかわからず苦戦……。そこで上司に相談し、製造メーカーに問い合わせたところ、すぐに配線方法が判明。話が持ち上がってから約1か月という短期間で自動電源オフを実現できました。

現場の声を形にした改善効果

夜間の無人稼働時に設備を停止させ、使用電力を大幅に削減できました。現場の社員からも「助かった」「ありがとう」という感謝の言葉をかけてもらい、現場の意見が改善につながったことを実感できました。



社員の皆さんへメッセージ▶▶▶

改善のタネを見つけるコツは、「**正常**」な状態ではなく、「**停止**」や「**異常**」な状態に注目することです。「なぜ止まっているのか」「どうすれば停止時間を減らせるのか」という視点を持つことが大切です。今回の事例も、現場からの問題点や課題点の提案がきっかけとなりました。部署や役職にかかわらず、現場の小さな困りごとやアイデアがあれば、ぜひ積極的に相談や提案してほしいと考えています。皆さんの声が、会社をより良くする改善の第一歩になるはずです。

SPOTLIGHT!

若手社員に光を当て、人物像を深掘りするこの企画。今回は3名の方に、ターニングポイントや仕事では知り得ない意外な一面を伺いました。

「実は私〇〇なんです」

実は私、事故物件に住んでいるんです。

品質保証G

学生時代の部活動
野球部(小学4年～高校3年)
学生時代のアルバイト
餃子の王将(4年間)

最近のMYニュース

ネットで知り合った人と東京に集合し、オフ会に行ったことです。先日は初めて会った人と『進撃の巨人』のイベントにも行きました。

今後プライベートで挑戦してみたいこと

『IdentityV 第五人格』の大会をオフラインで観戦しに行くことです。

人生のターニングポイント

『IdentityV 第五人格』というゲームに出会ったことです。今ではこのゲームが生活の一部となり、そこで出会った友達と頻繁に遊んだりご飯に行ったりと、充実したプライベートが送れるようになりました。



「実は私〇〇なんです」

実は私、負けず嫌いなんです。

最近のMYニュース

元々使っていたデスクトップPCのスペックが足りなくなったため買い換えました。用途は、映画・アニメ鑑賞、ゲーム、イラスト制作など。映画館に行くことも好きで、ジャンルを問わず気になった作品は何でも観に行きます！

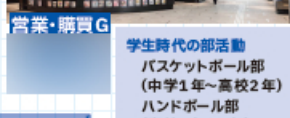
人生のターニングポイント

マイナスをプラスに変えた高校での経験

英語の得点が足りず志望校に不合格となり、滑り止めの私立高校に通うことになりました。だからこそ高校生活を充実させるべく、アルバイトへの挑戦、生徒会への加入（書記1年、生徒会長半年）、地元のイベント司会やミーティングへの参加、ボランティア活動などに取り組むことに。高校受験の失敗はマイナスでしたが、その後の生活で多くの機会に恵まれたことは、自身の性格や考え方を育てる第一歩になりました。

今後プライベートで挑戦してみたいこと

自分磨きのために美容や筋トレ、料理、読書にさらに力を入れ、スカイダイビングやシュノーケリングなどのアクティビティにも挑戦したいと思っています。日本三景やカナダにオーロラを見に行くなど、国内外の様々なところへも行きたいと思っています。



営業・購買G

学生時代の部活動
バスケットボール部
(中学1年～高校2年)
ハンドボール部
(高校1年～2年)
学生時代のアルバイト
ホームセンター
(高校1年～大学4年)

「実は私〇〇なんです」

実は私、犬より猫派なんです。

製造G生産T
線ばね1班

学生時代のアルバイト
ラーメン屋

最近のMYニュース

最初は仕事のことが全くわからず、覚えられないことも不安でした。しかし、経験を重ねていくうちに、ある程度できるようになりました。

人生のターニングポイント

初めて社会人になって仕事をしたときです。アルバイトのころは「責任感」をあまり意識していませんでしたが、社会人として働き出したことで、責任に対する考え方や意識が変わりました。

今後プライベートで挑戦してみたいこと

新しい趣味を見つけて様々なことに挑戦してみたいと考えています。

あの人の
1日に
密着！

今回は、業務管理Gで活躍する社員の1日に密着！日々の業務を効率的に進める工夫や、仕事とプライベートを両立させるヒントが満載なタイムスケジュールをご紹介します。

業務管理G 生産管理T
出荷管理2班

1日の流れ

6:00 起床

自分が起きたら、最近寝起きが悪くなかなか目を覚まさない子どもたちを起こします。

8:00頃 出社

お昼休憩

お昼ご飯のあとは、スマートフォンでよくマンガを読んでいます。

午後の業務

午後はAccessの作成が主です。13時半と14時半に現場仕事があるため、熱中しすぎて忘れないように注意が必要。しばしば忘れて慌てることがあります。

実は大変な業務

過去の自分に挑む解析作業

長年Accessでいろいろなものを作っているのですが、年月の経ったものはどうやって作ったか忘れてしまいます。「これにこの機能をつけてほしい」と頼まれますが、すっかり頭の中から消えているため、記憶を掘り起こすのが一苦労です。思い出せないときは解析に時間を掛けて対応します。

仕事のスケジュールを考える上での工夫

まずは優先順位の高いもの、簡単なものなど業務の仕分けから。Accessのシステム構築作業は煮詰まってくるとミスをしやすくなるため、他の簡単なものや面白そうなタスクに切り替えます。頭をリフレッシュさせると、有効なアイデアが浮かぶことがよくあります。

7:40頃 自宅を出発

下の子を見送り7時40分頃に上の子と同時に家を出ます。

午前の業務

始業前にデータをダウンロードし、メールを開きます。8時15分から朝礼、空箱整理などで11時頃まで出荷場にいることがあるため、事務所での用事は事前に済ませるようにしています。

退社後の過ごし方

帰りは学童や習い事先へ子どもを迎えに行きます。育ち盛りのため苦手な料理も頑張っています。毎回味の違う麻婆豆腐が人気です。最近ではジグソーパズルにハマっており、家族が寝てから楽しんでいます。